

令和3年度福井県立若狭歴史博物館特別展開催要項

1 展覧会名

鳥浜貝塚発見60周年記念特別展『森と出会った縄文人 人と植物の歴史の始まり』

2 展示趣旨

1961年に発見された鳥浜貝塚は、縄文時代草創期から前期にかけて断続的に営まれた低湿地の遺跡である。1970年代から80年代に発掘調査が行われた結果、約14,200年から約5,600年前までの多種多様な遺物が大量に見つかった。出土した遺物は、非常に良好な状態で保存されており、特に通常の遺跡では残らない植物質の遺物や遺体は、縄文時代の植生や植物利用を復元する研究に大きく寄与した。

鳥浜に遺跡が営まれたのは、ちょうど寒冷な氷期から温暖な間氷期へと気候が大きく遷移した時期にあたる。自然環境が激変するなか、人々はいつ頃、どのような植物を選び、どのように利用したのか。本展では、鳥浜貝塚発見60周年の節目を迎えるにあたり、近年、取り組まれてきた鳥浜貝塚の植物利用に関わる研究成果を初公開するとともに、縄文時代前半期の植物利用の変遷を概観する。

3 主催 福井県立若狭歴史博物館

4 後援 福井新聞社、FBC、福井テレビ、FM福井、RCN、チャンネル0、MMネット

5 協力 あみもの研究会
国立文化財機構 奈良文化財研究所 企画調整部 国際遺跡研究室
佐賀市教育委員会
東京大学 大学院 理学系研究科 生物科学専攻 ゲノム人類学研究室
福井県立三方青年の家
御食国若狭おばま食文化館
ミネベアミツミ株式会社
若狭三方縄文博物館 (五十音順)

6 会期 令和3年10月16日(土)～11月28日(日) 41日間
※会期中の休館日 10月25日(月)・11月8日(月)・22日(月)
開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

7 会場 福井県立若狭歴史博物館 企画展示室

8 入場料 一般500円(400円)、高校生300円(240円)、小・中学生100円(80円)
※()は20名以上の団体料金

9 展示構成

縄文編みかごの復元 編組技術の解明にむけて

第1部 縄文時代前半の植物利用 鳥浜貝塚と東名遺跡から

- 1 森林資源の利用の始まり 縄文時代草創期の鳥浜貝塚
 - a) 13,000年前頃の板目板材
 - b) 12,500年前頃の丸木材
 - c) 11,500年前頃の柾目板材、木製道具、縄
- 2 編みかごと木の実の貯蔵 縄文時代早期の東名遺跡
 - a) 東名遺跡ってどんな遺跡？
 - b) 8000年前の編みかごと貯蔵穴
 - c) 植物素材の道具
- 3 木工技術の発展 縄文時代前期の鳥浜貝塚
 - a) 生業の道具と威信具
 - b) 斧柄と容器
 - c) 石器・骨角貝牙製品

第2部 鳥浜縄文人の植物利用

- 1 漆の利用
 - a) 最古のウルシ材化石の謎
 - b) 漆塗製品と塗膜観察
 - c) 漆塗土器の変遷
- 2 編みかご類、縄類の素材選び
 - a) 素材の植物種を探る方法
 - b) 編みもの類の素材
 - c) 縄類の素材
- 3 縄文人が「煮たもの」「食べたもの」
 - a) 糞石ゲノム解析
 - b) 焦げ付いた鱗茎の同定
 - c) 土器の残存脂質分析

10 関連行事

記念講演会 I

演 題 「トリハマ人はスーパーナチュラルリスト！」
講 師 鈴木三男氏（東北大学 名誉教授）
日 時 令和3年10月30日（土） 午後1時30分～3時
会 場 福井県立若狭歴史博物館 講堂

記念講演会 II

演 題 「対馬暖流ベルト地帯と縄文農耕関連具の出現」
講 師 幸泉満夫氏（愛媛大学 准教授）
日 時 令和3年11月13日（土） 午後1時30分～3時
会 場 福井県立若狭歴史博物館 講堂

※講演会 II は 2019～2023 年度 JSPS 科学研究費補助金「対馬暖流ベルト地帯周辺における縄文農耕の実証化に向けた関連石器類の広域基盤研究」(基盤研究 C 課題番号 19K01097) の支援を受けています。

当館文化財調査員による展示解説

日 時 令和3年10月24日(日)、11月7日(日)・21日(日) 午後2時～
会 場 福井県立若狭歴史博物館 企画展示室

ヒストリーミュージアムコンサート

タイトル 「縄文の音 時を超えて ～フルート・オカリナ&太鼓～」
出演者 浅川由美氏(フルート・オカリナ)、北山和也氏(太鼓)
日 時 令和3年11月6日(土) 午前11時～、午後2時～(各45分)
会 場 福井県立若狭歴史博物館 講堂

連携企画Ⅰ

名 称 福井県立若狭歴史博物館・福井県立三方青年の家・若狭三方縄文博物館
3施設連携プレ・イベント「縄文土器でスープをつくろう！」
日 時 令和3年9月19日(日) 午前9時～12時
会 場 福井県立三方青年の家

連携企画Ⅱ

名 称 福井県立若狭歴史博物館・御食国若狭おばま食文化館連携イベント
「自然とともにくらす ～島光さんとともに食養生のワークショップ～」
日 時 令和3年10月17日(日) 午後1時～2時30分
会 場 御食国若狭おばま食文化館 キッチンスタジオ

11 連絡先 福井県立若狭歴史博物館 主任 鯨本眞友美
〒917-0241 福井県小浜市遠敷2丁目104番地
TEL: 0770-56-0525 FAX: 0770-56-4510
E-mail: m-ajimoto-sl@pref.fukui.lg.jp